

県内の少年非行(平成29年6月末)

兵庫県警察本部少年育成課

注:数値は、平成28年は確定値、平成29年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

平成29年6月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,156人で前年同期(1,338人)に比べて182人(13.6パーセント)減少、不良行為少年は16,525人で、前年同期(17,582人)に比べて1,057人(6.0パーセント)減少している。

区分		年別 平成 29 年 6 月 末	平成 28 年 6 月 末	増 減	
				人 員	率 (%)
非 行 少 年	犯罪少年	718	867	-149	-17.2
	触法少年	244	269	-25	-9.3
	計	962	1,136	-174	-15.3
	特別 犯罪少年	96	109	-13	-11.9
	特別 触法少年	35	23	12	52.2
	計	131	132	-1	-0.8
	ぐ犯少年	63	70	-7	-10.0
合 計	1,156	1,338	-182	-13.6	
不良行為少年		16,525	17,582	-1,057	-6.0

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別 平成 29 年 6 月 末	構成比 (%)	平成 28 年 6 月 末	構成比 (%)	増 減	
					人 員	率 (%)
刑法犯少年	962	100	1,136	100	-174	-15.3
凶悪犯	7	0.7	22	1.9	-15	-68.2
粗暴犯	179	18.6	166	14.6	13	7.8
窃盗犯	567	58.9	670	59.0	-103	-15.4
知能犯	13	1.4	9	0.8	4	44.4
風俗犯	21	2.2	18	1.6	3	16.7
その他	175	18.2	251	22.1	-76	-30.3
うち占離	79	8.2	131	11.5	-52	-39.7

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別 平成 29 年 6 月 末	構成比 (%)	平成 28 年 6 月 末	構成比 (%)	増 減	
					人 員	率 (%)
総 数	962	100	1,136	100	-174	-15.3
未就学						
小学生	115	12.0	121	10.7	-6	-5.0
中学生	324	33.7	429	37.8	-105	-24.5
高校生	277	28.8	333	29.2	-56	-16.8
その他学生	36	3.7	44	3.9	-8	-18.2
有 職	137	14.2	127	11.2	10	7.9
無 職	73	7.6	82	7.2	-9	-11.0

4 初発型非行の状況

区分	年別 平成 29 年 6 月 末	構成比 (%)	平成 28 年 6 月 末	構成比 (%)	増 減	
					人 員	率 (%)
総 数	516	100	637	100	-121	-19.0
万引き	256	49.6	307	48.2	-51	-16.6
オートバイ盗	70	13.6	76	11.9	-6	-7.9
自転車盗	111	21.5	123	19.3	-12	-9.8
占有離脱物横領	79	15.3	131	20.6	-52	-39.7
刑法犯少年に占める率 (%)	53.6	-	56.1	-	-2.5	ポイント

少年非行のその他の特徴

全刑法犯検挙・補導人員の15.8パーセント(前年同期比-2.4ポイント)を少年が占めている。

刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の58.9パーセントを占め、次いで粗暴犯の18.6パーセントとなっている。

不良行為少年では、喫煙(8,916人)と深夜はいかい(6,326人)が全体の92.2パーセントを占めている。